

財務セクション

-----	29
	財務の概況
-----	32
	事業等のリスク
-----	34
	11年間のサマリー
-----	36
	連結貸借対照表
-----	38
	連結損益計算書
-----	39
	連結包括利益計算書
-----	40
	連結株主資本等変動計算書
-----	42
	連結キャッシュ・フロー計算書
-----	43
	セグメント情報

財務の概況

12月31日および3月31日に終了した会計年度

<経営環境>

当期における世界経済は、緩やかな成長を維持しつつも、欧州債務危機や米国の景気不透明感、タイの洪水をはじめとする自然災害など、一部に不安定な要素を含みながら推移しました。日本経済は2011年3月に発生した東日本大震災により、サプライチェーンが寸断され、一時は深刻な影響が懸念されました。しかし夏場の電力供給不安も国民一丸となった節電努力で克服し回復に向けた取り組みが続けられています。

タイヤ業界においては国内外の活発な需要に支えられ堅調に推移しました。こうした中、当社グループは持続的な成長を目指し、積極的な営業活動に取り組みました。

<営業の概況>

決算期を3月31日から12月31日に変更したことに伴い、2011年度は2011年4月1日から2011年12月31日までが対象の9カ月決算となります。このため、業績に関する前期比増減の説明は行っていません。為替レートはUSドルが79円、ユーロが111円でした。

売上高は4,651億円となりました。タイヤ事業は国内外で市販用タイヤが好調に推移しました。タイヤ以外の事業では建設機械用高圧ホース、コンベヤベルト、マリンホースが順調だったほか、航空部品の

交換用部品の販売が堅調でした。また、値上げの浸透も寄与しました。

売上原価は天然ゴムを中心とした原材料価格の上昇が影響し、3,273億円となりました。売上高売上総利益率は29.6%です。販売費および一般管理費は1,116億円となり、売上高販管費率は24.0%となりました。

営業利益は263億円となりました。国内のスタッドレスタイヤの販売が好調だったことに加え、コスト改善や商品ミックス改善が進みました。売上高営業利益率は5.7%となりました。

その他の収益(営業外収益と特別利益の合計)からその他の費用(営業外費用と特別損失の合計)を差し引いた純額は97億円のマイナスとなりました。円高による為替差損の膨らみに加え、連結子会社の退職給付制度の変更にあたり、会計処理方法が変わったことで退職給付費用を計上したことが主因です。

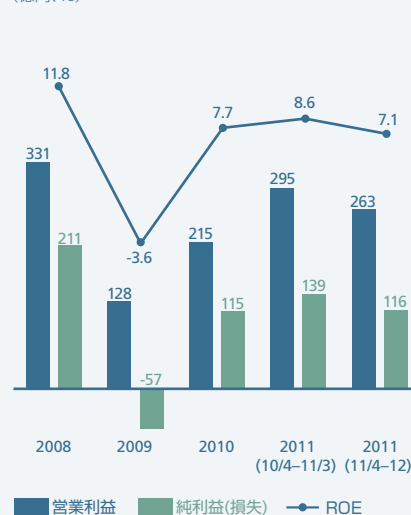
税金等調整前当期純利益は166億円、当期純利益は116億円となりました。売上高当期純利益率は2.5%となりました。

<セグメント情報>

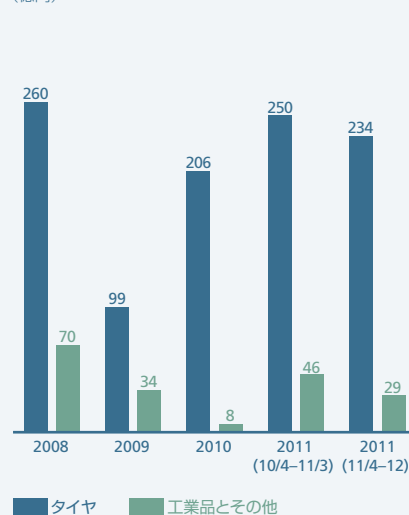
事業別の概況

タイヤ事業の売上高は3,792億円、営業利益は234億円となりました。国内新車用は東日本大震災やタイ洪水の影響による自動車減産の影響を受け

営業利益・純利益(損失)・ROE
(億円、%)



事業別営業利益
(億円)



ましたが、国内市販用はリーマンショック後の買い控えの解消や降雪によるスタッドレスタイヤ需要増により好調に推移しました。海外の販売も北米、欧州、中東、アジアを中心に順調に推移しました。

ホース配管、シーリング材、コンベヤベルト、ゴム支承、マリンホース、防舷材などの工業品事業は売上高が682億円、営業利益が17億円となりました。東日本大震災やタイの洪水による自動車減産により自動車用のホースやシーリング材は低調でしたが、世界的な資源開発の活発化で建設機械用高圧ホース、コンベヤベルト、マリンホースが好調に推移しました。

航空部品、ゴルフ用品などのその他の事業は売上高が177億円、営業利益が12億円となりました。航空部品はボーイング向け交換用化粧室ユニットなどの販売が順調でした。ゴルフ用品は東日本大震災の影響を受け低調に推移しました。

所在地別の概況

日本の売上高は2,817億円、営業利益は171億円となりました。新車用タイヤ販売は低調でしたが、市販用タイヤ販売が好調でした。

北米の売上高は1,088億円、営業利益は52億円となりました。米国は低成長が続きましたがタイヤ販売が堅調だったほか、ホース配管も好調に推移しました。

アジアの売上高は338億円、営業利益は32億円となりました。中国においてタイヤ販売が堅調に推移しました。

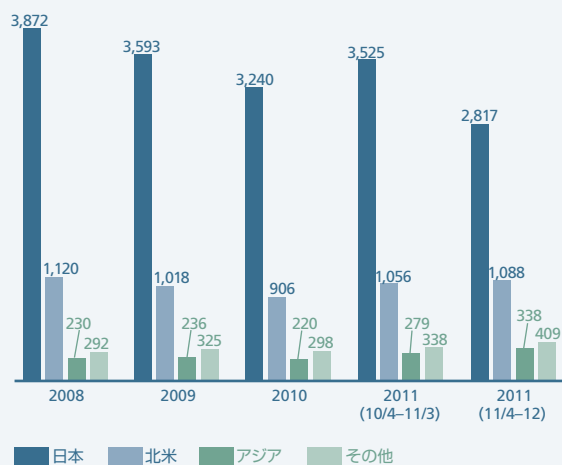
その他の売上高は409億円、営業利益は18億円となりました。ロシアを中心とした欧州やオーストラリアのタイヤ販売が好調でした。

<財政状態>

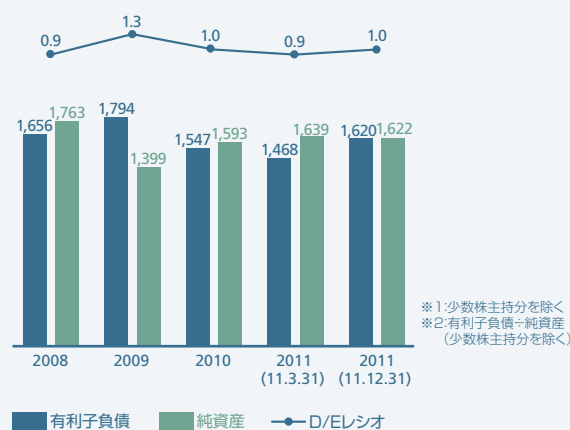
総資産は前期末に比べ229億円増の5,018億円となりました。流動資産は前期末比343億円増加しました。冬用タイヤの売掛金増などの季節要因もあり、タイヤ事業を中心に売掛金が増加したためです。固定資産は同114億円減少しました。株価下落による投資有価証券の時価減少などによるものです。

負債は同255億円増の3,335億円となりました。流動負債が短期借入金の増加や原材料高の影響による買掛金増などにより同278億円増加したことによるものです。純資産は同26億円減少し1,683億円となりました。投資有価証券の時価下落や為替円高などが影響しました。なお当年度末の有利子負債は同152億円増の1,620億円となりましたが、D/Eレシオ(有利子負債/純資産)は1.0で、当社グループの財務目標である1倍以下を維持しています。

所在地別売上高
(億円)



有利子負債・純資産^{※1}・D/Eレシオ^{※2}
(億円、倍)



※1:少数株主持分を除く
※2:有利子負債÷純資産
(少数株主持分を除く)

<キャッシュ・フロー>

前期は12カ月決算で当期は9カ月決算のため期間が異なります。

当期の営業活動によるキャッシュ・フローは、冬用タイヤの売掛金回収が翌期となることなどが影響し、前期比330億円減の81億円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローはタイヤの増産投資などを行ったことで同61億円支出増の267億円の支出となりました。その結果フリーキャッシュ・フローは185億円のマイナスとなりましたが、これは主に季節的要因が大きく影響しています。

財務活動によるキャッシュ・フローは、フリーキャッシュ・フローの不足分を短期借入金などでまかなったため同202億円増の128億円となりました。しかし現預金を圧縮した結果、現金及び現金同等物の期末残高は同66億円減の216億円となりました。

<設備投資の状況>

設備投資額は224億円でした。タイヤ事業では海外の製造設備の増強を中心に195億円、工業品事業においてはホースの生産能力増強を中心に21億円を投資しました。

所要資金は自己資金と借入金で充当しています。なお、重要な設備の除去、売却などはありませんでした。

<研究開発費>

当期の研究開発費用は93億円となりました。当社グループでは基盤技術に関する研究開発を研究本部が、また直接商品に係る研究開発をタイヤ事業、工業品事業、その他の技術部門が担っており、それぞれの研究開発費は9億円、59億円、17億円、7億円となっています。

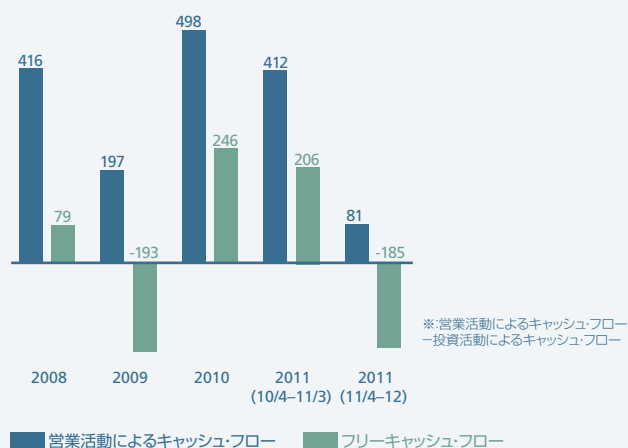
<配当>

配当に関しては、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を図りつつ、安定した配当を継続することを基本にしています。当期の剰余金の配当につきましては、期末配当を1株当たり4円とし、中間配当3円と合わせ、年間で1株当たり7円といたします。内部留保金は今後の事業展開の備えと研究開発費用とします。

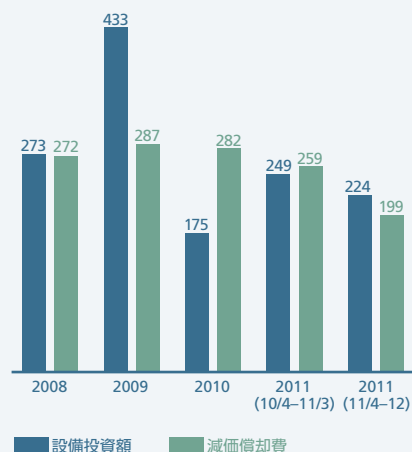
<次期の見通し>

2012年度は欧州の債務危機問題、長期化する円高の影響など不透明な事業環境が続くと予想されますが、売上高5,750億円、営業利益400億円、経常利益370億円、純利益250億円を計画しています。為替レートはUSドル75円、ユーロ95円を想定しています。

営業活動によるキャッシュ・フローとフリーキャッシュ・フロー※
(億円)



設備投資額・減価償却費
(億円)



事業等のリスク

当社グループの経営成績、株価および財務状況などに影響を及ぼす可能性のあるリスクは下記のようなものがあります。なお文中における将来などに関する事項は、当連結会計年度末(2011年12月31日)現在において判断したものです。

経済状況

当社グループの全世界における営業収入のうち、重要な部分を占める自動車用タイヤの需要は当社グループが商品を販売している国または地域の経済状況の影響を受けます。従って、日本、北米、欧州、アジアなどの主要市場における景気後退およびそれに伴う需要の減少は、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。また、競業他社との販売競争激化による市場シェアダウンおよび価格競争の熾烈化による販売価格の下落も、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

為替レートの影響

当社グループは主として円建て一般商取引、投融資活動などを行っていますが、米ドルその他の外国通貨建てでもこれらの活動を行っています。今後一層の事業のグローバル化の進行に伴い、海外事業のウエイトが高まることが予想されます。従って、従来以上に外国通貨建て一般商取引、投融資活動などが増加し、外国為替の変動により当社グループの業績および財務状況が影響を受ける度合いが大きくなります。為替予約の実施など為替レートの変動によるリスクを最小限にとどめる努力を行っていますが、当該リスクを完全に回避することはきわめて困難です。

季節変動の影響

当社グループの業績は上半期と下半期を比較した場合、下半期の業績が良くなる傾向にあります。特に、寒冷地域で冬場の降雪時に使用する自動車用タイヤ(スタッドレスタイヤ)の販売が下半期に集中することが主な理由です。従って、降雪時期の遅れや降雪量の減少などが、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

原材料価格の影響

当社グループの商品の主要な原材料は、天然ゴムおよび石油化学製品です。従って、天然ゴム相場的大幅な上昇および国際的な原油価格の高騰があった場合、当社商品の製造コストが影響を受ける可能性があります。これらの影響を最小限にとどめるべく各種対策を実施していますが、原油価格が大幅に高騰し、吸収できる範囲を超えた場合は、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

資金調達力およびコストの影響

当社グループは資金調達の安定性および流動性の保持を重視した財務運営を行っていますが、日本を含めた世界の主要

な金融市場で混乱が発生した場合、計画通りに資金調達を行うことができない危険性があります。また、格付会社より当社グループの信用格付けが大幅に下げられた場合、資金調達が制約されるとともに調達コストが増加し、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

有利子負債の影響

当社グループの総資産に占める有利子負債の割合は、約32.9%(2011年12月31日現在)です。グループファイナンスの実施によりグループ資金の効率化を行うことで財務体質の改善に取り組んでいますが、今後の金利動向によっては当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

保有有価証券の影響

当社グループが保有する市場性のある有価証券のうち日本株式への投資が大きな割合を占めています。従って、日本の株式市場の変動および低迷などによる有価証券評価損の計上などで、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

投資などに係る影響

当社グループは世界的な自動車用タイヤの需要に対応すべく、アジアを中心に生産拠点の拡大および生産能力の増強のための投資を行っています。この投資により商品の品質向上を図るとともに需要増にも対応でき、当社グループの信頼を高め、シェアアップが期待できます。しかしながら、現地の法的規制や慣習などに起因する予測不能な事態が生じた場合、期待した成果を得ることができなくなるため、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

退職給付債務

当社グループの退職給付債務および退職給付費用は割引率、年金資産の期待運用収益率などの一定の前提条件に基づいて数値計算を行っています。実際の割引率、運用収益率などが前提条件と異なる場合、その差額は将来にわたって定期的に認識されます。従って、金利低下、年金資産の時価の下落、運用利回りの低下などがあった場合や退職金制度、年金制度を変更した場合、将来の退職給付費用の増加および未認識の過去勤務債務の発生により、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

災害等の影響

当社グループは地震などの自然災害に備え、各種対応策を検討し、計画的に実施していますが、生産拠点および原材料の主要な仕入先などに予想外の災害が発生した場合、当社グループの業績および財務状況に影響を及ぼす可能性があります。

11年間のサマリー

横浜ゴム株式会社及び連結子会社。12月31日に終了した9カ月間の会計年度及び3月31日に終了した会計年度

	2011/12	2011/3	2010	2009
売上高	¥465,134	¥519,742	¥466,358	¥517,263
営業利益	26,291	29,491	21,455	12,808
税金等調整前当期純利益（純損失）	16,604	21,880	18,969	(3,166)
当期純利益（純損失）	11,619	13,924	11,487	(5,654)
減価償却費	19,871	25,885	28,184	28,684
設備投資額	22,433	24,944	17,471	43,341
研究開発費	9,307	12,748	13,280	15,277
有利子負債	161,998	146,773	154,675	179,379
純資産	168,286	170,872	163,382	144,159
総資産	501,786	478,916	466,973	473,376
1株当たり（円）：				
当期純利益（純損失）	¥ 34.68	¥ 41.55	¥ 34.27	¥ (16.87)
純資産	484.04	489.27	475.26	417.45
配当金	7.00	10.00	10.00	10.00
主要経営指標：				
売上高営業利益率（%）	5.7	5.7	4.6	2.5
自己資本利益率（%）	7.1	8.6	7.7	(3.6)
総資産回転率（回）	0.9	1.1	1.0	1.0
D/Eレシオ（倍）	1.0	0.9	1.0	1.3
インタレスト・カバレッジ（倍）	14.3	13.4	8.0	4.3
従業員数	19,272	18,465	17,566	16,772

(百万円)

2008	2007	2006	2005	2004	2003	2002
¥551,431	¥497,396	¥451,911	¥419,789	¥401,718	¥400,448	¥399,824
33,119	21,070	21,947	20,955	21,073	23,184	22,701
20,478	26,038	22,673	16,337	16,931	18,778	16,076
21,060	16,363	21,447	11,322	10,331	10,144	7,363
27,238	22,166	20,491	19,616	19,199	19,040	19,247
27,292	40,638	29,067	27,533	23,735	22,708	16,940
15,289	14,649	14,557	14,265	13,818	12,520	12,298
165,614	167,474	163,022	151,758	159,700	167,832	179,098
181,538	186,528	174,609	139,534	130,622	114,719	116
526,192	536,322	502,014	432,717	429,350	412,626	437,771
¥ 62.81	¥ 48.79	¥ 62.75	¥ 32.95	¥ 29.95	¥ 29.38	¥ 21.32
525.96	542.10	508.64	398.24	373.23	327.61	334.24
13.00	12.00	10.00	8.00	8.00	8.00	6.00
6.0	4.2	4.9	5.0	5.2	5.8	5.7
11.8	9.3	14.0	8.6	8.6	8.9	6.5
1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9
0.9	0.9	1.0	1.1	1.2	1.5	1.6
9.0	7.0	10.1	11.2	9.2	7.9	4.9
16,099	15,423	14,617	13,464	13,264	12,979	13,130

連結貸借対照表

横浜ゴム株式会社及び連結子会社。2011年12月31日及び3月31日現在

資産の部	百万円		千米ドル
	2011 (11.12.31)	2011 (11.03.31)	2011 (11.12.31)
流動資産：			
現金及び預金	¥ 21,751	¥ 28,161	\$ 279,789
売上債権：			
受取手形及び売掛金	142,132	111,702	1,828,296
棚卸資産	75,801	68,435	975,063
繰延税金資産	8,182	6,269	105,243
その他	10,772	9,621	138,566
貸倒引当金	(1,160)	(960)	(14,923)
流動資産合計	257,478	223,228	3,312,034
有形固定資産：			
土地	34,606	34,571	445,145
建物及び構築物	140,897	138,092	1,812,409
機械装置、運搬具、工具、器具及び備品	401,973	399,495	5,170,745
リース資産	2,873	2,536	36,960
建設仮勘定	11,661	16,172	149,999
	592,010	590,866	7,615,258
減価償却費累計	(417,401)	(413,496)	(5,369,196)
有形固定資産合計	174,609	177,370	2,246,062
投資その他の資産：			
投資有価証券	50,871	59,360	654,368
繰延税金資産	5,394	4,820	69,379
その他	14,175	14,834	182,357
貸倒引当金	(741)	(696)	(9,530)
投資その他の資産合計	69,699	78,318	896,574
資産合計	¥501,786	¥478,916	\$6,454,670

負債、純資産の部	百万円		千米ドル
	2011 (11.12.31)	2011 (11.03.31)	2011 (11.12.31)
流動負債：			
短期借入債務	¥ 82,239	¥ 70,349	\$ 1,057,866
一年以内に返済予定の長期借入金	7,147	8,220	91,934
コマーシャル・ペーパー	9,000	3,000	115,771
支払手形及び買掛金	86,962	79,611	1,118,622
未払法人税等	4,776	1,167	61,431
未払費用	26,330	28,961	338,696
災害損失引当金	89	453	1,149
返品調整引当金	702	—	9,035
その他	14,799	12,490	190,365
流動負債合計	232,044	204,251	2,984,869
固定負債：			
長期借入債務	63,613	65,204	\$ 818,276
繰延税金負債	3,800	8,873	48,885
退職給付引当金	18,402	16,281	236,715
その他	15,641	13,435	201,189
固定負債合計	101,456	103,793	1,305,065
負債合計	333,500	308,044	4,289,934
純資産			
株主資本：			
資本金：			
授権株式数：2011年12月31日及び3月31日現在—700,000,000株			
発行済株式数：2011年12月31日及び3月31日現在—342,598,162株	38,909	38,909	500,504
資本剰余金	31,953	31,953	411,023
利益剰余金	117,016	108,083	1,505,226
自己株式—取得価格：2011年12月31日現在—7,548,581株			
2011年3月31日現在—7,533,081株	(4,753)	(4,746)	(61,140)
株主資本合計	183,125	174,199	2,355,613
その他の包括利益累計額：			
その他有価証券評価差額金	11,322	16,426	145,639
為替換算調整勘定	(26,389)	(21,829)	(339,457)
在外子会社の年金債務調整額	(5,882)	(4,860)	(75,658)
その他の包括利益累計額合計	(20,949)	(10,263)	(269,476)
少数株主持分：	6,110	6,936	78,599
純資産合計	168,286	170,872	2,164,736
負債、純資産合計	¥501,786	¥478,916	\$6,454,670

連結損益計算書

横浜ゴム株式会社及び連結子会社。12月31日に終了した9カ月間の会計年度及び3月31日に終了した会計年度

	百万円			千米ドル
	2011 (11.04.01- 11.12.31)	2011 (10.04.01- 11.03.31)	2010	2011 (11.04.01- 11.12.31)
売上高	¥465,134	¥519,742	¥466,358	\$5,983,198
売上原価	327,271	359,210	323,681	4,209,817
売上総利益	137,863	160,532	142,677	1,773,381
販売費及び一般管理費	111,572	131,041	121,222	1,435,193
営業利益	26,291	29,491	21,455	338,188
その他の収益（費用）				
受取利息及び配当金	1,317	1,548	1,332	16,944
支払利息	(1,937)	(2,316)	(2,848)	(24,916)
為替差損	(5,252)	(4,569)	(385)	(67,558)
固定資産売却益	264	—	—	3,402
固定資産除売却損	(881)	(355)	(573)	(11,329)
災害による損失	—	(1,003)	—	—
退職給付費用	(3,019)	—	—	(38,830)
その他—純額	(179)	(916)	(12)	(2,320)
	(9,687)	(7,611)	(2,486)	(124,607)
税金等調整前当期純利益	16,604	21,880	18,969	213,581
法人税等：				
法人税、住民税及び事業税	6,634	4,144	2,775	85,333
法人税等調整額	(2,306)	2,954	4,337	(29,661)
	4,328	7,098	7,112	55,672
少数株主損益調整前当期純利益	12,276	14,782	11,857	157,909
少数株主利益	(657)	(858)	(370)	(8,449)
当期純利益	¥ 11,619	¥ 13,924	¥ 11,487	\$ 149,460

連結包括利益計算書

横浜ゴム株式会社及び連結子会社。12月31日に終了した9カ月間の会計年度及び3月31日に終了した会計年度

	百万円		千米ドル
	2011 (11.04.01- 11.12.31)	2011 (10.04.01- 11.03.31)	2011 (11.04.01- 11.12.31)
少数株主損益調整前当期純利益	¥12,276	¥14,782	\$157,910
その他の包括利益（損失）			
その他有価証券評価差額金	(5,104)	23	(65,654)
為替換算調整勘定	(4,897)	(6,060)	(62,990)
在外子会社の年金債務調整額	(1,022)	(96)	(13,145)
持分法適用会社に対する持分相当額	(50)	(143)	(650)
その他の包括利益（損失）合計	¥(11,073)	¥(6,276)	\$ (142,439)
包括利益	¥ 1,203	¥ 8,506	\$ 15,470
親会社株主に係る包括利益	933	8,033	12,003
少数株主に係る包括利益	270	473	3,467

	円			ドル
	2011 (11.04.01- 11.12.31)	2011 (10.04.01- 11.03.31)	2010	2011 (11.04.01- 11.12.31)
一株当たり：				
当期純利益	¥34.68	¥41.55	¥34.27	\$0.45
当期純利益：潜在株式調整後	—	—	—	—
配当金	¥ 7.00	¥10.00	¥10.00	\$0.09

連結株主資本等変動計算書

横浜ゴム株式会社及び連結子会社。12月31日に終了した9カ月間の会計年度及び3月31日に終了した会計年度

	百万円								
	発行済株式数	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の 包括利益 累計額合計	少数株主 持分	純資産合計
2009年4月1日現在	342,598,162	¥38,909	¥31,953	¥83,273	¥(4,700)	¥149,435	¥(9,512)	¥4,236	¥144,159
在外子会社の年金債務調整額への振替高	—	—	—	663	—	663	—	—	663
当期純利益	—	—	—	11,487	—	11,487	—	—	11,487
剰余金の配当	—	—	—	(2,681)	—	(2,681)	—	—	(2,681)
自己株式の取得及び処分	—	—	—	(2)	(30)	(32)	—	—	(32)
その他の包括利益累計額合計									
その他の有価証券評価差額金	—	—	—	—	—	—	8,436	—	8,436
為替換算調整勘定	—	—	—	—	—	—	1,468	—	1,468
少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—	(118)	(118)
2010年3月31日現在	342,598,162	38,909	31,953	92,740	(4,730)	158,872	392	4,118	163,382
在外子会社の年金債務調整額への振替高	—	—	—	4,763	—	4,763	—	—	4,763
当期純利益	—	—	—	13,924	—	13,924	—	—	13,924
剰余金の配当	—	—	—	(3,351)	—	(3,351)	—	—	(3,351)
連結子会社の増加に伴う剰余金増加高	—	—	—	8	—	8	—	—	8
自己株式の取得及び処分	—	—	—	(1)	(16)	(17)	—	—	(17)
その他の包括利益累計額合計									
その他の有価証券評価差額金	—	—	—	—	—	—	24	—	24
為替換算調整勘定	—	—	—	—	—	—	(5,819)	—	(5,819)
在外子会社の年金債務調整額	—	—	—	—	—	—	(4,860)	—	(4,860)
少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—	2,818	2,818
2011年3月31日現在	342,598,162	38,909	31,953	108,083	(4,746)	174,199	(10,263)	6,936	170,872
当期純利益	—	—	—	11,619	—	11,619	—	—	11,619
剰余金の配当	—	—	—	(3,016)	—	(3,016)	—	—	(3,016)
連結子会社の増加に伴う剰余金増加高	—	—	—	330	—	330	—	—	330
自己株式の取得及び処分	—	—	—	(0)	(7)	(7)	—	—	(7)
その他の包括利益累計額合計									
その他の有価証券評価差額金	—	—	—	—	—	—	(5,104)	—	(5,104)
為替換算調整勘定	—	—	—	—	—	—	(4,560)	—	(4,560)
在外子会社の年金債務調整額	—	—	—	—	—	—	(1,022)	—	(1,022)
少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—	(826)	(826)
2011年12月31日現在	342,598,162	¥38,909	¥31,953	¥117,016	¥(4,753)	¥183,125	¥(20,949)	¥6,110	¥168,286

千米ドル

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の 包括利益 累計額合計	少数株主 持分	純資産合計
2011年3月31日現在	\$500,504	\$411,023	\$1,390,317	\$(61,055)	\$2,240,789	\$(132,020)	\$89,220	\$2,197,989
当期純利益	—	—	149,460	—	149,460	—	—	149,460
剰余金の配当	—	—	(38,790)	—	(38,790)	—	—	(38,790)
連結子会社の増加に伴う剰余金増加高	—	—	4,241	—	4,241	—	—	4,241
自己株式の取得及び処分	—	—	(2)	(85)	(87)	—	—	(87)
その他の包括利益累計額合計								
その他の有価証券評価差額金	—	—	—	—	—	(65,650)	—	(65,650)
為替換算調整勘定	—	—	—	—	—	(58,661)	—	(58,661)
在外子会社の年金債務調整額	—	—	—	—	—	(13,145)	—	(13,145)
少数株主持分	—	—	—	—	—	—	(10,621)	(10,621)
2011年12月31日現在	\$500,504	\$411,023	\$1,505,226	\$(61,140)	\$2,355,613	\$(269,476)	\$78,599	\$2,164,736

連結キャッシュ・フロー計算書

横浜ゴム株式会社及び連結子会社。12月31日に終了した9カ月間の会計年度と3月31日に終了した会計年度

	百万円		2010	千米ドル
	2011 (11.04.01- 11.12.31)	2011 (10.04.01- 11.03.31)		2011 (11.04.01- 11.12.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー：				
税金等調整前当期純利益	¥16,604	¥21,880	¥18,969	\$213,581
営業活動により獲得したキャッシュへの調整：				
減価償却費	19,871	25,885	28,184	255,607
退職給付引当金の増減額	2,128	(638)	(526)	27,378
投資有価証券売却益	—	—	(718)	—
投資有価証券評価損	—	—	33	—
その他	2,469	1,831	1,103	31,765
営業資産及び負債の増減：				
売上債権の増減額	(31,092)	(10,883)	(9,709)	(399,951)
棚卸資産の増減額	(7,929)	(3,677)	20,701	(101,997)
仕入債務の増減額	7,541	11,442	(3,575)	96,997
その他	1,890	55	(497)	24,319
利息及び配当金の受取額	1,335	1,597	1,295	17,183
利息の支払額	(1,887)	(2,329)	(2,845)	(24,275)
法人税等の支払額	(2,806)	(3,996)	(2,570)	(36,101)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,124	41,167	49,845	104,506
投資活動によるキャッシュ・フロー：				
有形固定資産の取得による支出	(23,206)	(20,429)	(19,690)	(298,503)
投資有価証券の取得による支出	(1,729)	(189)	(6,268)	(22,241)
投資有価証券及び有形固定資産の売却による収入	441	211	1,230	5,675
その他	(2,161)	(168)	(502)	(27,805)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(26,655)	(20,575)	(25,230)	(342,874)
財務活動によるキャッシュ・フロー：				
短期借入金の純増減額	12,187	(3,470)	(3,782)	156,769
コマーシャル・ペーパーの純増減額	6,000	3,000	(19,000)	77,180
長期借入れによる収入	5,306	18,602	13,167	68,255
長期借入金の返済による支出	(7,111)	(13,891)	(16,363)	(91,469)
社債の償還による支出	—	(10,000)	—	—
配当金の支払額	(3,015)	(3,348)	(2,728)	(38,782)
その他	(525)	1,766	(729)	(6,763)
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,842	(7,341)	(29,435)	165,190
現金及び現金同等物に係る増減額	(977)	(1,456)	140	(12,573)
現金及び現金同等物の増減額	(6,666)	11,795	(4,680)	(85,751)
現金及び現金同等物の期首残高	28,161	11,559	16,239	362,247
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	72	4,807	—	927
現金及び現金同等物の期末残高	¥21,567	¥28,161	¥11,559	\$277,423

セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち、分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分や業績の評価を行うために、定期的に検討を行う対象になっているものです。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の総合的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部別のセグメントから構成されており、主要な事業である「タイヤ事業」「工業品事業」を報告セグメントに分類しています。

(2) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

(3) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債、その他の項目の金額に関する情報：

	百万円						連結財務諸表 計上額
	タイヤ	工業品	計	その他	合計	調整額	
2011年12月31日に終了した9カ月間							
外部顧客に対する売上高	¥379,220	¥68,179	¥447,399	¥17,735	¥465,134	—	¥465,134
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,371	71	1,442	3,074	4,516	(4,516)	—
売上高計	380,591	68,250	448,841	20,809	469,650	(4,516)	465,134
セグメント利益	¥ 23,366	¥ 1,686	¥ 25,052	¥ 1,245	¥ 26,297	¥ (6)	¥ 26,291
セグメント資産	¥393,704	¥60,934	¥454,638	¥57,222	¥511,860	¥(10,074)	¥501,786
その他の項目							
減価償却費	¥ 16,645	¥ 2,163	¥ 18,808	¥ 581	¥ 19,389	¥ 482	¥ 19,871
のれんの償却額	¥ 441	—	¥ 441	—	¥ 441	—	¥ 441
持分法適用会社への投資額	¥ 1,376	—	¥ 1,376	—	¥ 1,376	—	¥ 1,376
有形固定資産及び 無形資産の増加額	¥ 19,520	¥ 2,103	¥ 21,623	¥ 461	¥ 22,084	¥ 349	¥ 22,433
2011年3月31日に終了した1年間							
外部顧客に対する売上高	¥411,574	¥83,835	¥495,409	¥24,333	¥519,742	—	¥519,742
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,798	79	1,877	4,310	6,187	(6,187)	—
売上高計	413,372	83,914	497,286	28,643	525,929	(6,187)	519,742
セグメント利益	¥ 24,953	¥ 3,034	¥ 27,987	¥ 1,519	¥ 29,506	¥ (15)	¥ 29,491
セグメント資産	¥368,083	¥59,316	¥427,399	¥64,519	¥491,918	¥(13,002)	¥478,916
その他の項目							
減価償却費	¥ 21,340	¥ 3,214	¥ 24,554	¥ 845	¥ 25,399	¥ 486	¥ 25,885
持分法適用会社への投資額	¥ 1,161	—	¥ 1,161	—	¥ 1,161	—	¥ 1,161
有形固定資産及び 無形資産の増加額	¥ 22,221	¥ 2,297	¥ 24,518	¥ 138	¥ 24,656	¥ 288	¥ 24,944

千米ドル

	タイヤ	工業品	計	その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	2011年12月31日に終了した9カ月間						
外部顧客に対する売上高	\$4,878,059	\$877,018	\$5,755,077	\$228,121	\$5,983,198	—	\$5,983,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,637	911	18,548	39,546	58,094	(58,094)	—
売上高計	4,895,696	877,929	5,773,625	267,667	6,041,292	(58,094)	5,983,198
セグメント利益	\$ 300,563	\$ 21,682	\$ 322,245	\$ 16,016	\$ 338,261	\$ (73)	\$ 338,188
セグメント資産	\$5,064,369	\$783,816	\$5,848,185	\$736,068	\$6,584,253	\$(129,583)	\$6,454,670
その他の項目							
減価償却費	\$ 214,108	\$ 27,831	\$ 241,939	\$ 7,471	\$ 249,410	\$ 6,196	\$ 255,606
のれんの償却額	\$ 5,675	—	\$ 5,675	—	\$ 5,675	—	\$ 5,675
持分法適用会社への投資額	\$ 17,694	—	\$ 17,694	—	\$ 17,694	—	\$ 17,694
有形固定資産及び 無形資産の増加額	\$ 251,093	\$ 27,055	\$ 278,148	\$ 5,925	\$ 284,073	\$ 4,496	\$ 288,569

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものは航空部品事業、スポーツ事業です。

2. 調整額は以下のとおりです。

(1) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものです。

(2) 2011年12月31日で終了した9カ月のセグメント資産の調整額 10,074 百万円 (129,582 千米ドル) には、セグメント間取引消去等 30,851 百万円 (396,844 千米ドル) と、各セグメントに配分していない全社資産 20,777 百万円 (267,262 千米ドル) が含まれており、全社資産は主に現金預金等の余資運用資産及び投資有価証券等です。

2011年3月31日で終了した1年間のセグメント資産の調整額 13,002 百万円 (156,371 千米ドル) には、セグメント間取引消去等 35,485 百万円 (426,760 千米ドル) と、各セグメントに配分していない全社資産 22,483 百万円 (270,389 千米ドル) が含まれており、全社資産は主に現金預金等の余資運用資産及び投資有価証券等です。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。